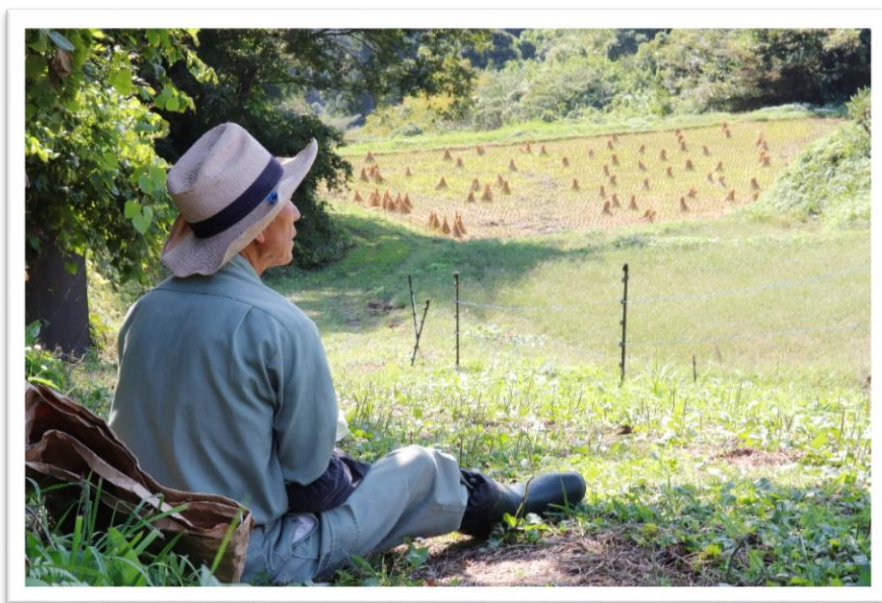


令和 2 年度 第 1 回宮城県農村振興施策検討委員会

みやぎの地域資源保全活用支援事業について

- 1 令和元年度の実績について
- 2 令和 2 年度の進捗状況について



【第 7 回みやぎのふるさと農美里フォトコンテスト(R 1)】
—宮城県知事賞「沢尻の田を守る人」(丸森町)—

宮城県農政部農山漁村なりわい課

1. 令和元年度の実績について

みやぎの地域資源保全活用支援事業（国事業名：ふるさと・水と土保全対策事業）は、中山間地域等の農地や土地改良施設の有する多面的機能の良好な発揮と地域住民活動の活性化を図るため、活動を推進する人材の育成や農地・施設の保全及び利活用の促進に対する支援を行うものであり、令和元年度の実績は以下のとおり。

なお、当該年度は、基金からの取崩しを行い、事業内容の拡充を図った。

（１） 基金運用状況

（単位：千円）

	H30年度 実績	R1年度 実績	増減	対前年比
基金元本（年度末）	686,275	678,797	▲7,478	99%
基金運用益	5,735	5,837	102	102%
基金積立	700	0	▲700	皆減
基金取崩	—	7,478	7,478	皆増

（２） 主な取り組み（事業費12,694千円）

- ① ふるさと水と土指導員・保全隊に対する補助
 - 県内11の保全隊等の保全活動に対し補助金を交付
 - ・事業費：2,020千円

- ② みやぎのふるさと農美里フォトコンテストの開催
 - 県内の農業農村の魅力を紹介するためフォトコンテストを開催した。
 - （宮城県中山間地域活性化推進協議会、宮城県土地改良事業団体連合会と共催）
 - ・事業費：132千円
 - ・募集期間：令和元年8月1日（木）から令和元年12月27日（金）まで
 - ・審査日：令和2年2月7日（金）

- ③ ふるさと水と土指導員・保全隊研修会の開催
 - 「ふるさと水と土指導員」及び「ふるさと水と土保全隊」を対象とした研修会は、新型コロナウイルスの影響により、開催を見送った。なお、「ふるさと水と土指導員」を対象とした全国研修会に指導員の派遣を行った。

- ・事業費 208千円

④ 地域住民活動促進事業（新設）

- ・事業費 9,492千円

ア 地域資源等保全活用支援事業（事務所提案事業の実施）

- ・事業費 8,492千円

- ・松島町手樽地域（事業実施主体：仙台地方振興事務所）

県営事業で造成した遊Y O U松島や手樽海浜公園の親水施設の老朽化に伴い施設の機能が失われているため、地域での認知・保全に向けた機運醸成のためのワークショップ等を開催した。

- ・栗原市有壁地域（事業実施主体：北部地方振興事務所栗原地域事務所）

高齢化による後継者不足から、農地や土地改良施設の維持が危惧されたため、地域資源や課題の再確認、解決方法の検討を行うためワークショップ等を開催した。

- ・気仙沼市赤岩・落合・八瀬地域（事業実施主体：気仙沼地方振興事務所）

当該3地域は、農地や土地改良施設の維持管理に取り組んでいるが、施設の老朽化が進んでおり、改修が必要な施設もある。今後の保全・管理方法を検討するため、ワークショップを実施し、地域の合意形成及び地域資源活用マップを作成した。

- ・大崎地域（1市4町）（事業実施主体：北部地方振興事務所）

大崎地域世界農業遺産の巧みな水管理システムを構成する水管理基盤において、施設の由来や歴史等の調査によりデータベース化を構築し、また、啓発資料を作成した。

イ 地域文化等継承活動支援事業

- ・事業費 1,000千円

- ・大崎市鳴子温泉鬼首地域（事業実施主体：農山漁村なりわい課）

農村コミュニティ活性化による支援を行うため、鬼首神楽活動の支援を行うため、ワークショップ等を開催した。

⑤ 国の事業実施計画における成果目標及び実績

- ・地域住民活動を通じた地域づくり支援 【目標1地区⇒実績4地区】
- ・ふるさと水と土指導員の育成（全国研修会参加者）【目標3人⇒実績4人】
- ・第三者検討委員会の開催 【目標2回⇒実績2回】

2. 令和2年度の進捗状況について

当該年度は、前年度に引き続き基金の取崩しを行い、事業内容の拡充を図るものとする。(令和2年度当初予算額16,000千円 前年比1,000千円増)

(1) 基金運用見込み

(単位：千円)

	R1年度 実績	R2年度 見込み	増減	対前年比
基金元本(年度末)	678,797	667,992	▲10,805	98%
基金運用益	5,837	4,572	▲1,265	78%
基金積立	0	0	—	—
基金戻し入れ	—	622	622	皆増
基金取崩	7,478	11,427	3,949	153%

(2) 主な取り組み(事業費16,000千円)

① ふるさと水と土指導員・保全隊に対する補助

県内11の保全隊等の保全活動に対し補助金を交付(別紙1・2)

- ・事業費 1,940千円

② みやぎのふるさと農美里フォトコンテストの開催

県内の農業や農村の魅力を広く紹介することを目的にフォトコンテストを開催(宮城県中山間地域活性化推進協議会,宮城県土地改良事業団体連合会と共催)

- ・事業費 132千円
- ・募集期間：令和2年8月3日(月)から12月28日(月)まで
- ・審査日：令和3年2月予定

③ ふるさと水と土指導員・保全隊研修会の開催

「ふるさと水と土指導員」及び「ふるさと水と土保全隊」を対象とした交流を兼ねた研修会を開催予定である。なお、例年8月に開催される「ふるさと水と土指導員」を対象とした全国研修会は、新型コロナウイルスの影響により、中止となった。

- ・事業費 208千円

④ 地域住民活動促進事業

- ・事業費 8,029千円

ア 地域資源等保全活用支援事業（事務所提案事業の実施）

- ・事業費 7,000千円
- ・気仙沼市赤岩・八瀬地域（事業実施主体：気仙沼地方振興事務所）

当該2地域は、農地や土地改良施設の維持管理に取り組んでいるが、施設の老朽化が進んでおり、改修が必要な施設もある。今後の保全・管理方法を検討するため、ワークショップを実施し、地域の合意形成を図る。

【目指す効果】

○赤岩地域：地域の将来ビジョンを作成し、将来想定される事業や維持管理の地元推進体制を構築

○八瀬地域：6次産業を主とした地域の事業者（そば・ワイン・コーヒー）のネットワークを構築

- ・大崎地域（1市4町）（事業実施主体：北部地方振興事務所）

大崎地域世界農業遺産の巧みな水管理システムを構成する水管理基盤において、施設の由来や歴史等の調査によりデータベース化を構築し、また、啓発資料を作成する。

【目指す効果】

大崎地域世界農業遺産推進協議会が進めるアクションプランに基づく保全活動に対し、本事業で巧みな水管理システムに係る施設調査や普及・啓発のための各種資料を作成及び支援を行うことにより、地域資源の利活用や維持・保全が促進され、農山村集落の活性化を図る。

※仙台地方振興事務所は、現在事業内容を検討中

イ 地域文化等継承活動支援事業

- ・事業費 1,029千円
- ・大崎市鳴子温泉鬼首地域（事業実施主体：農山漁村なりわい課）

農村コミュニティ活性化による支援を行うため、鬼首神楽活動の支援を行うため、ワークショップ等を開催する。

⑤ 国の事業実施計画における成果目標

- ・地域住民活動を通じた地域づくり支援 【目標2地区】
- ・ふるさと水と土指導員の育成（全国研修会参加者） 【目標3人】
- ・第三者検討委員会の開催 【目標2回】

組織名		指導員名	活動期間	補助額(円)	事業の概要
七ヶ宿町	七ヶ宿地域ふるさと保全隊	今野 昌明	H13～	140,000	県営中山間地域総合整備事業で整備した公園を中心に植栽活動や公園管理、地域の子どもの対象としたイベント等の開催を行う。
白石市土地改良区 (指導員活動のみ)		加藤修治	H31～	50,000	福岡長袋地域の水源において、この地域に生息している水中生物を地元小学校(福岡小学校)の児童を対象とした、水中生物の実施を図る。
松島町	根廻・ふるさと保全隊	阿部 良春	H30～	200,000	元禄潜穴、水路等で保全活動や地域環境整備活動を行い、ホタルや淡水魚などの生態系の保全活動や、果樹園の観光資源化を目指す。
大崎市	旧渋川ふるさと水と土保全隊	横田 耕一 工藤 栄一	H20～	330,000	水環境整備事業で整備した旧渋川の景観保全を行う。また、地元の小学生と協力した植栽活動、観賞魚の放流による生態系の保全を行う。
	内川・ふるさと保全隊	文屋 文夫 矢内 兼敏	H17～	120,000	内川周辺の環境美化及び景維持活動。地域活性化を目的としたイベントの開催。
	大江川ふるさと保全隊	佐藤 和好 伊藤徳義	H18～	150,000	県営事業で整備された大江川の多面的機能を良好な状態で維持管理するため、水路や管理道の除草、清掃等を行う。
	南原ホタルの里保全隊	上野 孝作	H30～	250,000	南原地区の東遠筋沢と岩堂沢(ともに大谷川)の水源区域の環境整備及び水源の保全管理活動、地域活性化を目的としたイベントの開催等を行う。
加美町	NPO法人石母田ふる里保全会	渡邊 哲	H30～	250,000	土手川沿いへの桜の植栽活動や、蟬堰への案内看板、安全対策看板の設置。蟬堰開削史学習会、土手川においての釣り大会の開催。
気仙沼市	上郷地域振興会 ふるさと水と土保全隊	佐藤 兼一	H14～	100,000	水環境整備事業で整備した菖蒲沢ため池の施設において、保全活動や地域住民を対象としたイベント開催を行う。
	菖蒲沢地区 ふるさと水と土保全隊		H16～	100,000	
南三陸町	林際地区ふるさと水と土保全隊	山内 芳	H14～	250,000	ホタル再生のための調査研究や保安林整備、河川水質管理を行い、蕎麦の収穫祭の開催により地域住民の交流を図る。
合計				1,940,000	

令和2年度指導員・保全隊活動地域図

